



今回は…「**グループホームと小規模多機能型居宅介護**」について
ご紹介します。(地域密着型サービス)

地域密着型サービスとは…住み慣れた地域での生活を続けるために、地域の特性に応じたサービスが受けられます。原則として施設のある市町村に住民票があることが条件になります。

対象
要支援2
要介護
1~5

グループホーム（認知症対応型共同生活介護）



※要支援1の方は利用できません。

市内10施設

認知症の方が共同生活を送るための施設です。家庭的で落ち着いた雰囲気の中で、食事の支度や掃除、洗濯などの日常生活行為を利用者とスタッフが共同で行うことにより、認知症状が穏やかになり安定した生活と本人の望む生活を実現することができます。小人数で「なじみの関係」を築けることから、心身の状態を穏やかに保つことが認知症の改善につながる可能性が期待されています。

単調な生活になりがちな病院では認知症の進行が早まる可能性があることから、より実生活に近い生活と家庭的なケアを実現するために作られた介護サービスです。通常 5~9 人の高齢者がヘルパーさんの助けを借りて共同で生活を送ります。



- ☆グループホーム やわらぎ(市内)
- ☆グループホーム すこやか(市内)
- ☆グループホーム レインボー(市内)
- ☆「至福の郷」グループホーム東町(市内)
- ☆グループホーム ひまわり(市内)

- ☆グループホーム もも太郎さん喜多方(市内)
- ☆グループホーム さわら(市内)
- ☆グループホームあおぞら(市内)
- ☆グループホーム 夢の森(熱塩加納町)
- ☆グループホーム ひびき(山都町)



利用料金について

介護サービス費 + 食費 + 日常生活費 + 居住費 + 各種加算 + その他(オムツ代等) = 月額料金

<介護サービス費>

介護サービス費以外は施設によって料金が異なります。

1日あたりの自己負担(1割)のめやす

要介護1	542円
要介護2	609円
要介護3	679円
要介護4	744円
要介護5	813円

居住費に関しては、施設が建っている地域や居室の広さ、施設の充実度によっても左右され、基本的に都市部の方が高くなる傾向にあります。

**喜多方市内のグループホーム利用料金は…
9万円~12万円程度です。**

※詳細については、各施設にお問い合わせ下さい!!

※食費、日常生活費、居住費、オムツ代は別途負担となります。



対象
要支援1・2
要介護
1～5

小規模多機能型居宅介護

同じ介護事業所の「通い・訪問・泊まり」を組み合わせる
ことができます。 ※一部の施設では、要支援1・2の方が利用できます。

市内4施設

小規模多機能型居宅介護は、利用者が可能な限り自立した日常生活を送ることができるよう、利用者の選択に応じて、施設への「通い」を中心として、短期間の「宿泊」や利用者の自宅への「訪問」を組み合わせ、家庭的な環境と地域住民との交流の下で日常生活上の支援や機能訓練を行います。

状況に応じて、必要なときに必要な介護を受けられるのが小規模多機能型居宅介護の特徴です！！24時間365日柔軟に対応が可能です！！

小規模多機能型 居宅介護とは



地域に住んでいる要支援1から要介護5までの高齢者が対象

- ☆ ケアプラザ喜多方(市内)
- ☆ ユースフルまつやま(市内)
- ☆ ファミリーさわら(市内)
- ☆ やわらぎ(市内) ※

※要支援1・2の方も利用できます



利用料金について

月額利用料金 + 食事代 + 宿泊代 + 各種サービス加算 = 1月の利用料金

小規模多機能居宅介護のサービスで毎月かかる月額利用料金は、介護度によって異なり、通所・訪問・宿泊のどれを利用しても定額の料金になります。

	同一建物居住者以外に行う場合	同一建物居住者へ行う場合
要支援1	3,450円/月額	3,109円/月額
要支援2	6,972円/月額	6,281円/月額
要介護1	10,458円/月額	9,458円/月額
要介護2	15,370円/月額	13,849円/月額
要介護3	22,359円/月額	20,144円/月額
要介護4	24,677円/月額	22,233円/月額
要介護5	27,209円/月額	24,516円/月額

月額料金以外にもサービス加算という費用がかかります。サービス加算は、施設のサービスの充実度や職員体制によって異なります。



引用：喜多方市 新版 あったかいね 介護保険 /WAM NET 独立行政法人福祉医療機構

【図解】グループホームとは？入居条件や認知症ケアの特徴・居室の種類を解説 | みんなの介護
(minnanokaigo.com)